

スナップショット

サステナブル投資 およびスチュワード シップレポート2024

本資料は2024年の当社のサステナビリティ活動の概要です。
詳細については、サステナブル投資およびスチュワードシップ
レポート2024 (全体版) をご覧ください。

[サステナブル投資およびスチュワードシップレポート2024](#)

2024年のサステナビリティ活動の概要¹

2,220億
ユーロ

サステナビリティと
インパクト関連戦略の
合計AUM

211

サステナブル・ファンドの
本数 - 当社ミューチュア
ル・ファンドのAUMの64%
に相当²

460

605回の対話を通じて
エンゲージメントを実施し
た企業数

25

サステナブル投資の
実績年数

アリアンツ・グローバル・インベスターズはアリアンツ・グループ傘下のアクティブ運用会社です。

当社の目標は、お客様にとって信頼できる長期的なパートナーであり続けることです。

2024年、当社はサステナビリティ戦略の向上を推し進め、右記の3つの主要分野で実績を残しています。

(すべて2024年12月31日現在のデータ)



「当社は継続して、**サステナブル投資の価値を証明し**、お客様にとってより一層明確なものとなるように取り組んでいます。」



Matt Christensen
サステナブルおよび
インパクト投資
グローバル責任者



サステナブル投資：

- Allianz Best Styles SRI戦略とAllianz Dynamic Multi Asset Strategy SRI戦略³に多額の純資金流入があったことは、当社の統合サステナビリティと、アルファ創出の可能性を市場参加者から評価を頂いていることの表れだと考えています。
- サステナブル投資の重要性をすべてのステークホルダーに知って頂くため、Allianz Global Sustainability戦略のグローバルなマーケティング・キャンペーンを実施しました。
- New Allianz Global Infrastructure European Long-Term Investment戦略は、当社で初めての欧州個人投資家向けプライベート・マーケット・ソリューションです。

64%

当社のミューチュアル・ファンドのAUMがサステナブル投資アプローチに沿って運用されている割合。²



アクティブ・スチュワードシップ：

- アクティブ・エンゲージメントの件数は605件に増加し、世界39か国・地域の460社との対話を実施しました。
- アクティブ・スチュワードシップ活動を拡大し、生涯賃金、メンタルヘルス、責任ある人工知能(AI)に関する新たなテーマ別エンゲージメント・プロジェクトを開始しました。
- マクドナルドの2024年の年次株主総会で、株主提案を初めて共同提出し、前向きな対話の実現と実りある結果につながりました。
- 議決権行使ポリシーを強化した他、例年通り年次株主総会⁴における議決権行使の意向を事前発表しました。

26%

2023年対比でのエンゲージメント件数の増加率。



インパクト投資：

- Impact Private Credit戦略を設定しました。これは、欧州におけるインパクト・クレジットに特化した先進的な戦略の一つとなります。
- インパクトを測定する新たなシステムの導入によって、投資先企業のインパクト重要業績評価指標(KPI)のモニタリング手法を改良しました。
- インパクト・デューデリジェンス・プロセスにおける学術研究の役割とその重要性を認識し、Impact Research Awardを設立しました。
- 当社の新興国のクライメート・アクションに関連した戦略は4億5,000万ユーロで最終クロージングとなりました。これにより、当戦略はブレンデッド・ファイナンス株式の分類において世界最大級の戦略の一つとなります。弊社はこの戦略を通じてグローバルな気候トランジション・プロジェクトを支援しています。

560百万ユーロ

新たなImpact Private Credit戦略への投資額。初回クロージング額は目標を上回りました。

2025年の目標

未来を見据えることは必要不可欠です。ここでは、2025年のアジェンダに影響を与える5つのテーマと、当社の対応についてご紹介します。



クライメート・インパクトがクライメート・トランジションを促進
クライメート・インパクト（気候変動の影響）の実態が明らかになるにつれ、クライメート・トランジション（気候変動による社会的移行）の手法は、より現実的で協調的なものとなることが求められるでしょう。



新たな枠組みへの対応
今年、欧州を中心に規制の枠組みが改正され、トランジション・ファイナンスにおける規制の役割が明確になることが予想されます。



気候変動における政府の役割
政府の気候変動に対する一連のコミットメントが発表され、政府と民間企業による気候変動対策の状況が明らかになるでしょう。



防衛セクターについての検討
長年、過少となっていた防衛セクターへの投資は、社会情勢が変化の中で、現実的かつ具体的な指針と調整が求められています。



現代の労働力と向き合う
技術と経済の変化によって、世界の労働市場は変容しています。より長期的かつ戦略的な人材へのアプローチが求められています。

当社のアクション

クライメート・トランジションに備える

当社はトランジション（移行）に焦点を当てたソリューションを開発し、このトピックに対するステューワードシップ活動に注力しています。

サステナビリティにおけるリーダーシップ

当社は、EFRAG⁴サステナビリティ報告審議会で資産運用業界を代表するなど、規制の改善に貢献しています。

政府向けのネットゼロ手法

各国政府が国内の気候変動対策をアップデートする中、当社は政府向けのネット・ゼロ・アライメント・シェア・メソッドロジー⁵を導入する予定です。

防衛セクターについての再考

当社のソート・リーダーシップは防衛セクターに対する課題についても議論を進め、一部のEU SFDR第8条ミューチュアル・ファンド^{6,7}において防衛セクターへの除外基準を改正しています。

投資家グループに参加

当社は包括的資本主義のテーマにおいて、生涯賃金とメンタルヘルスの向上に焦点をあてる投資家グループにも参加しています。

Sustainability Now

当社のブログではサステナブル投資に関する最新のインサイトを紹介しています。

📖 ブログにアクセス：
Sustainability Now

脚注

- 1 すべて2024年12月31日現在のデータ。
- 2 当社のミューチュアル・ファンドのAUMは、当社全体のAUMの一部であり、全体の数値ではありません。引用している%の数値には、EUサステナブル・ファイナンス開示規則 (SFDR) 第8条または第9条に基づき報告を行っているEU籍のミューチュアル・ファンドのみが含まれます。
- 3 SRI: 社会的責任投資。
- 4 EFRAG: 欧州財務報告諮問グループ。
- 5 ネット・ゼロ・アライメント・シェア・メソドロジー (Net Zero Alignment Share methodology) は、AllianzGI独自の重要業績評価指標であり、組織を5段階のネットゼロ準備評価のいずれかに割り当てたものです。
- 6 SFDR: サステナブル・ファイナンス開示規則。
- 7 EUサステナブル・ファイナンス開示規則に定めるすべての第9条ファンドと一部の第8条ファンドは、現在の除外基準を維持する予定です。
詳細は当社ウェブサイトをご覧ください: [防衛セクターについての検討](#)

【ご留意事項】

- ・ 本資料は、アリアンツ・グローバル・インベスターズまたはグループ会社 (以下、当社) が作成したものです。
- ・ 特定の金融商品等の推奨や勧誘を行うものではありません。
- ・ 内容には正確を期していますが、当社がその正確性・完全性を保証するものではありません。
- ・ 本資料に記載されている個別の有価証券、銘柄、企業名等については、あくまでも参考として申し述べたものであり、特定の金融商品等の売買を推奨するものではありません。
- ・ 過去の運用実績やシミュレーション結果は、将来の運用成果等を保証するものではありません。
- ・ 本資料には将来の見通し等に関する記述が含まれている場合がありますが、それらは資料作成時における当社の見解または信頼できると判断した情報に基づくものであり、将来の動向や運用成果等を保証するものではありません。
- ・ 本資料に記載されている内容・見解は、特に記載のない場合は本資料作成時点のものであり、既に変更されている場合があります、また、予告なく変更される場合があります。
- ・ 投資にはリスクが伴います。投資対象資産の価格変動等により投資元本を割り込む場合があります。
- ・ 最終的な投資の意思決定は、商品説明資料等をよくお読みの上、お客様ご自身の判断と責任において行ってください。
- ・ 本資料の一部または全部について、当社の事前の承諾なく、使用、複製、転用、配布及び第三者に開示する等の行為はご遠慮ください。
- ・ 当社が提案する戦略および運用スキームは、グループ会社全体の運用機能を統合したものであるため、お客様の意向その他のお客様の情報をグループ会社と共有する場合があります。・ 本資料に記載されている運用戦略の一部は、実際にお客様にご提供するにあたり相当程度の時間を要する場合があります。

対価とリスクについて

1. 対価の概要について

当社の提供する投資顧問契約および投資一任契約に係るサービスに対する報酬は、最終的にお客様との個別協議に基づき決定いたします。これらの報酬につきましては、契約締結前交付書面等でご確認ください。投資一任契約に係る報酬以外に有価証券等の売買委託手数料、信託事務の諸費用、投資対象資産が外国で保管される場合はその費用、その他の投資一任契約に伴う投資の実行・ポートフォリオの維持のため発生する費用はお客様の負担となりますが、これらはお客様が資産の保管をご契約されている機関(信託銀行等)を通じてご負担頂くことになり、当社にお支払い頂くものではありません。これらの報酬その他の対価の合計額については、お客様が資産の保管をご契約されている機関(信託銀行等)が決定するものであるため、また、契約資産額・保有期間・運用状況等により異なりますので、表示することはできません。

2. リスクの概要について

投資顧問契約に基づき助言する資産又は投資一任契約に基づき投資を行う資産の種類は、お客様と協議の上決定させていただきますが、対象とする金融商品及び金融派生商品(デリバティブ取引等)は、金利、通貨の価格、発行体の業績・財務状況等の変動、経済・政治情勢の影響を受けます。従って、投資顧問契約又は投資一任契約の対象とさせていただきますお客様の資産において、元本欠損を生じるおそれがあります。ご契約の際は、事前に必ず契約締結前交付書面等をご覧ください。
アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第424号
一般社団法人日本投資顧問業協会に加入
一般社団法人投資信託協会に加入
一般社団法人第二種金融商品取引業協会に加入

2025年4月

Admaster 4325271 | DG-SH

DBJE4420066_20250422

アリアンツ・グローバル・インベ
スターズ

サステナビリティおよびインパクト・
チーム

3 Boulevard des Italiens

75002 Paris

France

[www.allianzgi.com/
sustainability](http://www.allianzgi.com/sustainability)